

人口のうごき

(8月1日現在 推計)

	本 月	前月比
男	38,428	1減
女	36,128	42減
計	74,556	43減
世帯数	30,502	4 増

こまえ

広報

こまえ

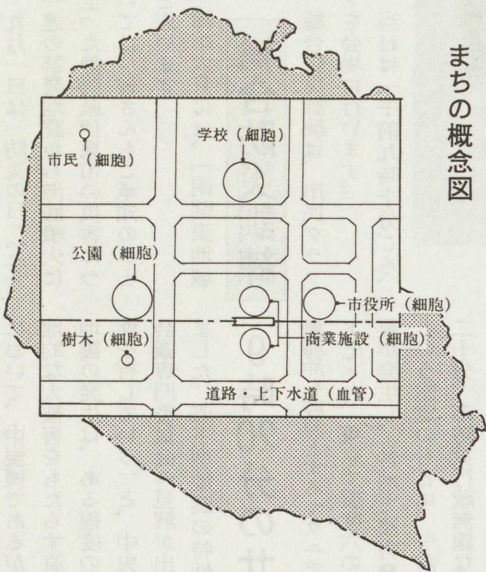
発行 東京都 狛江市

狛江市和泉本町一丁目1番5号

〒201 ☎430-1111

編集 企画財政部企画広報課

平成元年 8月15日 552号



「一、「まちづくり」の理念

うるおいとやすらぎと活力ある安全で健康な都市生活ができる「まち」を目標とし、「まち」

そのものが健康で活力にあふれた永遠の生命体として生き続けることを理念としています。

二、メインテーマ「リブレイヌ シテ こまえ」

(1)メインテーマ「リブレイヌ シテ こまえ」

市にとって多摩川や野川、また、湧水は狛江のまちの発展過程で重要な役割を果たしてきた。いまなお市民の水に対する意識は高く、未来に向かってよりその存在が大きなものとなっていくと考えられます。

このような観点から「リブレイヌ シテ こまえ」(川沿いに住む人々のまち狛江)をメインテーマとして設定しました。(リブレイヌ シテ はフランス語)

(2)サブテーマ「女性にやさしい都市づくり」

近年、週休二日制の普及など

21世紀に向けて

こまえの新しいまちづくり

市では、昭和四十年代の人口急増に対応して、小・中学校や保育園の建設、地域センター・体育館・プール・図書館等の施設、さらには下水道の整備などを積極的に行ってきました。また、市の中央部を南北に分断し、踏切での交通渋滞など市民生活に大きな影響を与えている小田急線についても、連続立体交差事業が平成五年度の完成を目標として積極的に進められています。さらに多摩水道橋の拡幅整備等の事業も精力的に進められています。

計画の概要

三、都市整備基本計画の内容構成

一、「まちづくり」の理念

二、メインテーマ「リブレイヌ シテ こまえ」

三、都市整備基本計画の内容構成

四、都市整備基本計画の九の柱

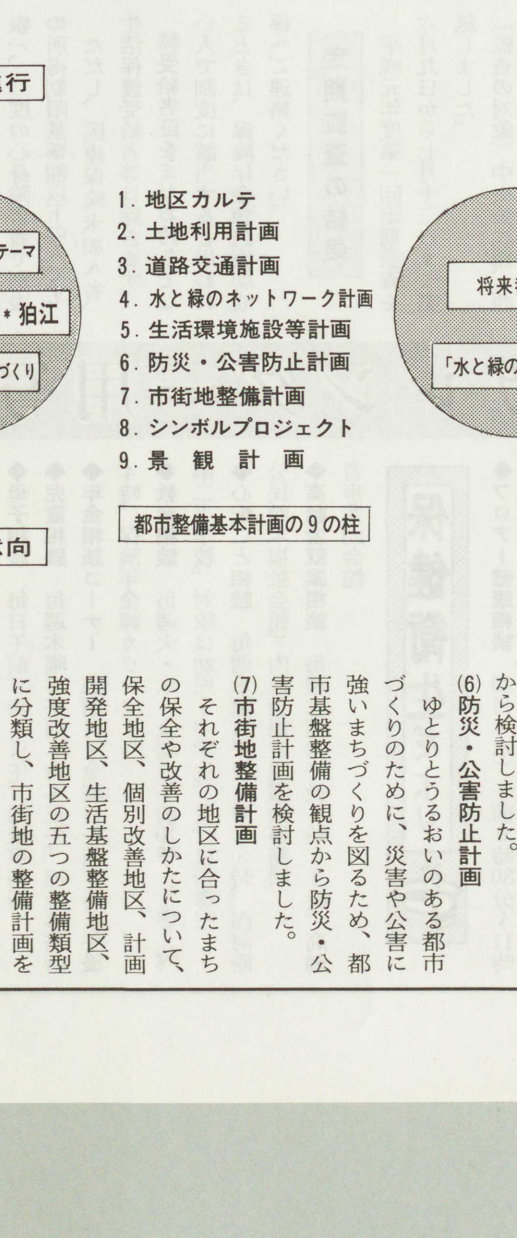
二十一世紀の狛江のまちづくりを計画的に進めるために「狛江市都市整備基本計画」を策定しました。この計画は、まちづくりの骨格となる道路整備や市民生活にうるおいとやすらぎを与える「水と緑のネットワーク」づくりなど、市民の生活にかかわる項目について検討したものです。これらのまちづくりは、この計画に基づき、順次進めていきますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。なお、計画の概要をパンフレットにまとめ、八月下旬に各家庭に配布いたします。

市では、昭和四十年代の人口急増に対応して、小・中学校や保育園の建設、地域センター・体育館・プール・図書館等の施設、さらには下水道の整備などを積極的に行ってきました。また、市の中央部を南北に分断し、踏切での交通渋滞など市民生活に大きな影響を与えている小田急線についても、連続立体交差事業が平成五年度の完成を目標として積極的に進められています。さらに多摩水道橋の拡幅整備等の事業も精力的に進められています。

しかしながら、狛江市全体のまちの状況を見ると、まちの基盤施設である道路などの整備は大変遅れており、特に都市計画道路の完成率は、一三割です。なお、都市計画道路の二十六市平均の完成率は約三六割です。また、日常使われている生活道路を交通安全の面から見ると危険な状況にあります。さらに地震・火事などの災害発生時の緊急活動、市民生活の安全確保に視点を置くと、早急に整備を進めなければなりません。

これは道路についての問題で、この他に市民の生活を考えて、まちづくりを進めるうえでの課題はたくさんあります。

市では、狛江市全体のこれら問題点を見直し、二十一世紀に向かって魅力的な住みよいまちづくりを計画的に進めるために、その指針として「狛江市都市整備基本計画」をまとめました。



四、都市整備基本計画の九の柱

(1)地区カルテ

市を町丁界や学区などによって十四の地区に分け、地区ごとの現状を分析するとともにまちづくりの課題を整理しました。

(2)土地利用計画

くらしやすい住宅地、より楽しい商店街づくりのために市の範囲をどのように利用していく

(3)道路交通計画

まず安全、そして利便な道路づくりを進めるために幹線道路(都市計画道路、生活幹線道路など、また、公共交通(バス、鉄道)、交通施設(駐車、駐輪場)など道路交通全般について計画を検討しました。

(4)水と緑のネットワーク計画

将来の都市像である水と緑の住宅都市を実現するには欠かす

(5)生活環境施設等計画

いつも使う施設、ときどき使う施設、教育、文化、商業、上・下水道施設など身近な施設づくりに対し、都市基盤整備の観点から検討しました。

(6)防災・公害防止計画

ゆとりとるおいのある都市づくりのために、災害や公害に強いまちづくりを図るため、都市基盤整備の観点から防災・公害防止計画を検討しました。

(7)市街地整備計画

それぞれの地区に合ったまちの保全や改善のしかたについて、保全地区、個別改善地区、計画開発地区、生活基盤整備地区、強度改善地区の五つの整備類型に分類し、市街地の整備計画を検討しました。

(8)シンボルプロジェクト

新しいまちづくりをより力強く、地区の特色を創出しながら調和のとれたまちづくりを進めるため、重点的なプロジェクトを設定しました。

(9)景観計画

うるおいのある、美しいまちづくりのために、まちなみや建物づくり等都市景観への配慮は欠かせないものであり、今後のまちづくり推進のための景観計画を検討しました。

以上が基本計画の概要ですが、これら計画の実施にあたっては、さらに方法や時期を詳細に検討調整のうえ、進めていきたいと考えていますので、ご理解をお願いいたします。

詳細は計画課。

9月1日は「防災の日」

九月一日は「防災の日」です。一連の群発地震から海底噴火に至った静岡県伊東市の災害については、皆さんもご承知のことと思います。

総合防災訓練

総合防災訓練は、市民グラウンドを会場に行います。当日は「午前九時十分ごろ、



消火器での初期消火訓練

9時20分のサイレンを合図に

東海沖を震源とするマグニチュード七・九、東京で震度六の大地震が発生し、各地で被害発生という想定のもとに、午前九時二十分、市防災行政無線などからの地震防災信号（サイレン）四十五秒間吹鳴、十五秒間休止を三回繰り返す）を合図に具体的な訓練を開始します。

非常時のための心構え

○防災訓練会場に来ることのできない人は、各家庭で次の訓練をお願いします。
①合図とともに、机やテーブルの下などの安全な場所へ避難する。
②いざという時のすばやい火の始末と、出口の確保
③市の防災行政無線からの聞き取りや、その他正しい情報を得る。

快適に住みたい

まちづくり「ミニイベント」実施

8月30(水)31日(木) 市役所前市民ひろばで

市では、小田急線の連続立体交差事業、狛江駅北口整備、主要幹線道路の整備等の大型プロジェクト事業を進めています。これは市のまちづくりが、人口急増による学校や保育園の建設、下水道整備などから、鉄道、道路、公園などを中心とした都市基盤整備と中心地区の整備という新たな段階に入ったことを意味します。

○繁華街の商店等においては、震災時に大混乱も予想されますので、防火対策や避難・誘導訓練等、平常からの注意を怠りなくお願いします。

○道路上の違法駐車は、災害時に消防自動車等の通行の妨げとなり、被害を大きくする原因となります。駐車する時には十分注意をお願いします。

○大地震時には、高所の窓ガラスが割れたり、看板やペランダの植木鉢の落下が予想されますので、落下防止対策をお願いします。また、自動販売機の転倒防止措置もお忘れなく。

○地震時には、古いブロック塀コンクリート塀は倒れることがあり、危険が予想されることから、生垣などに変えることをお勧めします。

○市内の事業所においては、各事業所単位で、避難訓練や危険物対策を平常からお願います。希望者は総務防災課へ。詳細は総務防災課。

十一日(木) 午前十時から午後四時

（場所）市役所前市民ひろば
（主な事業内容）▽彫刻の展示（五五）▽狛江のまちづくり計画紹介▽家庭から処理場までの下水の流れイラスト紹介▽雨水のリサイクル紹介▽マンホールシステムの模型展示▽下水管の展示▽パネル講演会（午後二時から三時）▽節約コーナー開設
詳細は企画広報課。

全国消費実態調査

に協力ください
九月から十一月までの三か月

障 受給者証

9月1日から新しくなります

扶養親族等の数	0人	1人	2人	3人	4人
所得制限額	千円 4,509	千円 4,839	千円 5,169	千円 5,499	千円 5,829

定期監査の結果

平成元年度第一回定期監査を六月九日から七月十三日まで実施しました。

（監査の対象）中央公民館、西河原公民館および中央図書館
（監査の範囲）昭和六十三年四月一日から平成元年三月三十一日までに執行した財務に関する事務が、法令等に基づいて適正かつ効果的に執行されているかどうかを主眼として実施しました。
（監査の結果）おおむね適正に執行されているものと認められました。
詳細は監査委員事務局。

市民憲章カレンダー用写真募集中

（詳細は企画広報課）

相談

TEL (430) 一一二

保健衛生だより

- ◆フロアー健康相談 23日(水) 午前9時30分～11時30分。市役所2階フロアー。テーマは「肥満は成人病の敵」
- ◆狛江保健相談所(480-5351)
- ◆一般健康相談 毎週火・木曜日午前9時～10時30分
- ◆こころの相談 15日、29日(火) 午後1時30分～4時。心の悩みなどでお困りの人。電話予約制
- ◆酒害相談 22日(火) 午後1時30分～4時。アルコール依存などでお困りの人や家族の人。電話予約制
- ◆4か月児健康診査 16日(水) 受け付けは午後1時から。対象は平成元年4月中の出生者
- ◆3歳児健康診査 17日(木) 受け付けは午後1時から。対象は昭和61年6月中の出生者

- ◆法律相談 17日(木)、21日(月)、24日(木)、28日(月) 午前9時～正午
- ◆交通事故相談 15日(火) 午後1時～4時
- ◆人権の上相談 17日(木) 午後1時～4時
- ◆行政相談 18日(金) 午後1時～4時
- ◆土地家屋調査測量表示登記相談 24日(木) 午後1時～4時
- ◆書類作成相談 25日(金) 午後1時～4時
- 以上、開始30分前から市民課窓口で受け付け。先着6名。受付開始時に2名以上の場合は抽選。場所は第一市民相談室
- ◆カウンセリング心の相談 23日(水) 午前9時～正午。前日までに企画広報課へ電話で予約
- ◆更生保護相談 16日(水) 午前10時～午後3時。第一市民相談室。ご自由に入室ください。
- ◆職業相談(パートタイム) 16日(水) 午後1時30分～4時。第二市民相談室。ご自由に入室ください
- ◆高齢者無料職業紹介出張相談 22日(火) 午後1時30分～3時30分。第一市民相談室。受付は健康課
- ◆母子相談 毎日午前9時～正午。福祉事務所
- ◆児童相談 毎週木曜日午前9時～正午。福祉事務所
- ◆年金相談コーナー 毎週月・金曜日午前9時～午後4時。保険年金課カウンター
- ◆教育相談 毎週火・木・金曜日午前10時～午後5時。第二小学校。対象は幼児・中学生。受付は指導室
- ◆心配ごと相談 毎週水曜日午後1時～3時。西河原公民館(福祉会館) 内社会福祉協議会事務局
- ◆高齢者就業相談 毎週木曜日午後2時～4時。高齢者事業団会館

前所出所) 詳細は警視庁身元不明相談室(581)

狛江市民の福祉意識調査

報告書
まとまる

9月9日(土)に「市民懇談会」開催

狛江市社会福祉協議会が、市民の皆さんの協力を得て、昨年九月から十月にかけて実施した「狛江市民・福祉意識調査」の報告書がまとまりました。この報告書では、一般市民、福祉関係者、中・高校生を対象に、広範な市民の福祉意識を分析しています。

ティア活動推進事業運営委員会では、調査結果の報告とともに、今後の狛江市における地域福祉活動の推進方策について、より多くの市民の皆さんのご意見やご提案を拝聴するために、次のとおり「市民懇談会」を開催します。ぜひご参加ください。

〔日時〕 九月九日(土) 午後一時三十分から四時三十分

〔会場〕 中央公民館(市民センター) ホール

〔内容〕 基調報告・運営委員会委員長大橋謙策(日本社会事業大学教授)、分散討議・全体討議

なお、当日の参加者には、調査報告書を贈呈します。

詳細は狛江市社会福祉協議会(四八八〇七八七)。

胃がん検診

この機会に
ぜひ受診を

市では今年度第三回目の「胃がん検診」を実施します。

〔対象〕 市内在住三十五歳以上(女性は三十歳以上)の人

〔定員〕 三百八十名(先着順)

〔検診日〕 九月十七日(日) から二十一日(金)

〔費用〕 五百円。ただし、老人保健法の規定による医療受給対象者、生活保護法による被保護者の年代の「男の本音が出た発言」との答えでした。

それを受けて、講師は、問題になっている一連の議員発言や首相の女性問題についてふれ、こうした問題発言や行動は、差別に鈍感な意識の表れであり、その根底に「男尊女卑」の観念が残されていると指摘しました。そして、市は市民への施策を進めることも大事だが、その基本となる職場の実態について見直し、もっと改善を図る必要があると結びました。

詳細は企画広報課。



女性
コーナー

職員研修から

市では、七月十四日に弁護士の中島通子さんを講師に招き、「法律家の目から見た婦人行政―市町村婦人行政に望むもの」と題し、職員研修を行いました。

冒頭、講師が、出席した男性職員一人ひとりに堀之内農相発言に対するコメントを求めたところ、その多くは、あ

今月は、市民税・都民税期第二、国民健康保険税期第二、国民年金期第四の納期です。

回	日 時	内 容	講 師
1	9月8日(金) 午後1時30分～4時	骨粗しょう症について (血圧測定、スライド、講演)	狛江市医師会 向山正史
2	9月11日(月) 午前9時30分～正午	カルシウムたっぷり料理 (講演、実習)	栄養士 杉 淑子 富岡敬子
3	9月13日(水) 午前9時30分～正午	健康アップ体操 ・日常での注意	体操指導員 川崎節子 保健婦 菅原英子

健康づくり教室

「骨はあなたの支えです」

骨粗しょう症は、年をとるに従い骨に、スが入り、骨がもろくなる病気です。背中や腰の痛みを引き起こしたり、簡単に骨折しやすくなります。背痛や腰痛を訴える人の八〇％までが骨粗しょう症だといわれます。

中央公民館、岩戸地域センター運営協議会、健康課の共催で「健康づくり教室」を開催します。

この講座では、参加者の血圧測定、料理実習や健康体操を組み入れて、健康についての正しい知識、日常生活で注意すべきことがらを学びます。第二回は、エプロンとフキン持参、第三回は軽い体操のできる服装でおい

日 時	内 容	担 当
9月5日(火) 午前9時～11時	身体測定・血圧測定・検査※ 食事診断	医師・保健婦 栄養士
9月7日(木) 午後1時30分～4時	講話「太りすぎと成人病」 意見交換会	慈恵医科大学第三病院 医師 森本晋先生 保健婦・栄養士
9月11日(月) 午後1時～4時	ダイエットのための食生活 バランスのとれた食事試食会	栄養士
9月12日(火) 午後1時30分～4時	健康診断による 個別相談 実技「健康アップ体操」	医師 運動指導員
9月18日(月) 午後1時～4時	個別相談(栄養、 日常生活) 意見交換会	医師・栄養士 保健婦

ダイエットコース

〔日時〕 別表のとおり

〔会場〕 岩戸地域センター

〔対象〕 市内在住者

〔定員〕 三十名(先着順)

〔申し込み〕 岩戸地域センター(四八八七〇四〇)

詳細は健康課。

狛江子ども劇場



劇団「交差点」では、市教育委員会後援で「狛江子ども劇場」を行います。

〔日時〕 九月二日(土) 午後二時、三日(日) 午前十時三十分と午後二時三十分の計三回

〔会場〕 西河原公民館(福祉会館) ホール

〔作品〕 「ブンナよ、木からおりてこい。」(水上勉原作、小松幹生脚色)

〔対象〕 小学生以上

少年野球大会

〔日時〕 九月三日(日)、十日(日)、十五日(祝)、十七日(日)、予備日二十三日、二十四日

詳細は大場(四八九一四三六)。

市民大運動会

狛江市市民大運動会が十月十五日(日)に実施される予定です。市民大運動会実行委員会では八月二十二日(火)午後七時三十分から市役所五〇二・五〇三会議室で第一回会議を行いますので、ご参加ください。

詳細は狛江市体育協会(四八〇一六二二)。

実行委員募集

不用品即売会

出品受付…… 9月1日
即 売…… 9月2日

狛江市消費者友の会では、省資源運動の一環として、不用品即売会を開催します。

皆さんのご家庭に眠っている



参加者募集

植物散策 狛江植物同好会では、8月27日(日)午前8時、小田急線登戸駅下りホームに集合して秦野から丹沢山麓の丘陵を歩きます。交通費各自負担。参加費300円。詳細は桑原(48911450)。

国内ホームステイを考える会 狛江国際友好クラブでは、8月19日(土)午後7時から中央公民館(市民センター)でホストファミリー経験のある人、興味のある人みんなでその実際と意義を考えてみます。詳細は深谷(48811509、夜間)。

夏休み親子地域まつり 8月26日(土)午後3時から9時、27日(日)午前9時30分から午後3時まで東建ハウジング駐車場で「親子大工まつり」を開催します。詳細は山本(48811001)。

会員募集

狛江ギターアンサンブル 活動日を第1・3日曜日午前10時から中央公民館(市民センター)に変更しました。初心者も個人指導します。詳細は二階堂(5952246)。

子育ての会(算数学習) 毎月第2火曜日午前10時から中央公民館(市民センター)で算数を学んでいます。小学生をお持ちのお母さん、楽しく算数を勉強してみませんか。詳細は小林(4880385)。

ふじわら短歌会 毎月第1・3水曜日前午10時から上和泉地域センターで行っています。詳細は中山(48911901)。

ヨガサークル 毎週月曜日から午後2時、金曜日から午後7時から野川地域センターで健康ヨガを行っています。詳細は山田(48819424、夜間)。

ゆりダンス愛好会 男性会員を募集します。毎週金曜日から午後1時から4時まで、中央公民館(市民センター)で活動しています。詳細は村木(48013131)。